

ウィズコロナ時代の表現教育のアプローチ

表現教育指導者養成セミナー 2020 オンライン版

【ノーマル/ソーシャルディスタンス/オンライン】3つの距離で行うワークショップの紹介と検討

演劇的手法を用いた表現教育活動(Drama Education)は認知度も高まり多くの方が実践されるようになってきています。しかしウィズコロナの状況で人と人の距離を取って表現教育活動を行わなくてはならない状況になってしまいました。

このセミナーでは、現在の表現活動の現場の状況。実践例の紹介。オンラインで行えるワークショップなどを幅広い講師陣に語ってもらいます。

活動の本質を押さえつつ、現在できることの幅を広げていくプログラムの紹介や新しいアプローチの検討を進めていきます。

また、心理臨床的考察や、ジェンダー平等に関する知見を取り入れ、表現活動の視点の幅を広げ参加者の理解や活動の意義も深めていきます。

■日程：月一回月曜日(8月～3月)

■時間：19:30～21:30

■会場：オンライン(ZOOM)

■対象：表現活動に携わる方

■参加費：1,000円/回

■チケット：PassMarketで販売

<https://passmarket.yahoo.co.jp/>  
(カード決済・1ヶ月前から)

■主催：NPO 法人アートインライフ

<p>第1回 8月31日 (第五月曜日)</p> 	<p>“教科としてのドラマ”をオンラインで： 中学、高校での実践例 (定員 25名)</p> <p>大塚恵美子 (劇団「大猫座」座長・表現教育家・劇作家・梅光学院中学高校 常勤講師) 山根浩志 (ピアニスト・即興演奏家・梅光学院中学高校 音楽科教諭、同大学 子ども未来学科教員)</p> <p>【大塚】『ドラマ』や『インプロ』の手法を使ったワークショップや作品創作、観客を巻き込んだ即興音楽と即興演技による作品を日本、アジアの各地で展開。 【山根】国立音楽大学卒業。国内外でリサイタル、ワークショップを行っている。</p>	<p>第5回 12月14日 (第二月曜日)</p> 	<p>“LGBTQと表現”の講座 当事者発信の表現活動の事象</p> <p>ナナ (俳優、モデル、アクティングコーチ)</p> <p>俳優・モデル。オープンリーセクシュアルマイノリティ(ジェンダーフルイド、パンセクシュアル)。2020年CM「吉野家つながる食堂 家族でつながる篇」、NHK総合「Never Give Up On ENTERTAINMENT」、Zoom生配信演劇「モノステ」等に出演。マイノリティの視座に立ち、演技講師、LGBTQ研修講師としても活動。</p>
<p>第2回 9月28日 (第四月曜日)</p> 	<p>オンラインワークショップ：高校生・大学生の実践例</p> <p>神山一郎 (表現教育家・俳優・演出家・社会福祉士)</p> <p>テレビ・映画・舞台で俳優・演出家として幅広く活動。俳優養成のワークショップ講師。社会福祉士の資格を活かし、子ども・高齢者・障がい者を対象にした、演技・コミュニケーションのワークショップ講師としても活動中。「演技集団オムニプレゼンス」主宰。</p>	<p>第6回 1月18日 (第三月曜日)</p> 	<p>自己表現とヒーリングの関係</p> <p>ピーラー・ピロコ (心を細かくカウンセラー・たかお見市事務所 取締役/古田裕子)</p> <p>名古屋の劇団に約6年所属、年間200ステージの学校公演を行う。上京後エンターテインメントの世界に行き会社運営。現在は、舞台制作やテーマパーク等に役者・パフォーマーを派遣。2020年“心を細かくカウンセラー”として「ピロコのトビラ」をオープン。</p>
<p>第3回 10月19日 (第三月曜日)</p> 	<p>オンラインで行う造形や音楽を取り入れた ワークショップ検討会 (定員 25名)</p> <p>中根久寧 (表現教育家・グラフィックデザイナー・造形 WS 講師) 高橋諒多 (表現教育家・ピアノ講師・リトミック講師)</p> <p>【中根】造形とドラマを組み合わせた『ドラマートSM』を開発、各地でWSを行っている。 【高橋】国立音楽大学卒業(リトミック指導者コース)。リトミックにおける身体表現、ブラスティックアニメパフォーマー(音楽身体表現家)としても活動中。伴奏ピアニストも行なう。</p>	<p>第7回 2月15日 (第三月曜日)</p> 	<p>発達障碍児能の特徴・臨床心理的視点から見る表現活動</p> <p>宮澤順子 (臨床心理士・公認心理師/スクールカウンセラー)</p> <p>公立教育相談室、公立小中学校にて児童・生徒、保護者のカウンセリングや教職員のコンサルテーションに従事。WISC-IVなど知能検査を用いた発達のアセスメントも行う。</p>
<p>第4回 11月16日 (第三月曜日)</p> 	<p>ウィズコロナ時代に行うドラマ活動 実践例</p> <p>叶雄大 (表現教育家・俳優・劇作家・玉川大学芸術学部 講師)</p> <p>日英韓 共同制作「ヨーグルトを探せ!～Looking for yoghurt～」出演。劇団演座、演出・構成。文化庁の新進芸術家海外研修制度にてイギリスのバーミンガムで劇作、演出について研修。和太鼓パフォーマンス 暁天(ぎょうてん)のメンバーとしても活動中。</p>	<p>第8回 3月15日 (第三月曜日)</p> 	<p>表現活動の本質について</p> <p>太宰久夫 (玉川大学芸術学部 教授・演出家・表現教育家)</p> <p>当法人代表 玉川大学芸術学部 教授/演出家/東京演劇大学連盟代表理事/子ども文化地域コーディネーター協会専務理事 市民参加型文化芸術活動の教育プログラム・監修・演出等。主著書「演劇入門ブック」「子どもとつくる演劇」など多数。</p>

※講師などの都合により変更になる場合もあります